

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
国 語		現 代 の 国 語	単位数： 2単位 [標準単位： 2単位]	1 年	成 田 綾 子	
指導目標						
1. 文章の構成、論理の展開を的確に捉え、内容を把握する方法を学ぶ。						
2. 文章を読み、自分の意見や考えを的確に伝えるために、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する方法を学ぶ。						
3. 常用漢字を文や文章の中で活用する。						
スクーリング	全 30 回	面接指導： 3 回 講 義： 24 回	教科書	第一学習社 「現代の国語」		
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外の 学習図書			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	「ネクスト常用漢字」 自作プリント	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス	○		第1回(5/13)
2	22		漢字・語句の復習		○	
3	5/13		『「生きもの」として生きる』音読 文章構成		○	
4	20		内容理解 (1)		○	
5	27		内容理解 (2)		○	第2回(6/10)
6	6/3		論理の展開		○	
7	10		筆者の提案と主張		○	
8	17		「評論のしるべ」筆者のものの見方 関連図書の紹介		○	
9	24		1 学期末テスト			第3回(7/15)
10	7/1		テスト解説 見直し	○		
11	8		「水の東西」音読 文章の構成		○	
12	15		論理の展開		○	
13	9/2		東西の対比の具体的内容		○	第4回(9/16)
14	9		「羅生門」 作品の時代背景 登場人物		○	
15	16		内容理解 (第1場面)		○	
16	10/7		内容理解 (第2場面)		○	
17	14		内容理解 (第3. 第4場面)		○	第5回(10/21)
18	21		老婆の言動と下人の心理の変化の整理		○	
19	11/4		「羅城門」との関連		○	
20	11		「文学のしるべ」芥川龍之介 作品の紹介		○	
21	18		2 学期末テスト			第6回(11/4)
22	12/2		テスト解説 見直し	○		
23	9		「砂に埋もれたル・コルビュジェ」音読 登場人物		○	
24	16		内容理解 (1)		○	
25	1/13		内容理解 (2)		○	第7回(12/16)
26	20		「無彩の色」音読 文章の構成		○	
27	27		内容理解 (1)		○	
28	2/3		内容理解 (2)		○	
29	10		筆者の意図→はじめと終わりの類似表現		○	
30	17		学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
国語	言語文化	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	大見 由紀子
指導目標				
1. 日本古典文学の内容理解や構成を捉えるための方法を身につける。 2. ことわざや故事成語、百人一首を生活の中で活用し、味わう。 3. 古典に親しむことを通して、古文や日本の伝統文化を大切に思う心を育てる。				
スクーリング	全 30 回	面接指導：2 回 講義：25 回	教科書	第一学習社『言語文化』
レポート	全 6 回	添削指導：6 回 その他：0 回	教科書以外の 学習図書	なし
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有	副教材	八木書店『原色小倉百人一首』 自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60% 平常点（提出物、宿題、授業態度）40%			評定算出方法100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス（教科書、ノート、百人一首、宿題）		○	第1回(5月中)
2	4/22	火	古文入門「竹取物語（なよたけのかぐやひめ）」現代語訳		○	
3	5/13	火	歌物語「伊勢物語（芥川）」古語、歴史的仮名遣い		○	
4	5/20	火	「伊勢物語（東下り）」貴族の世界、レポ①		○	
5	5/27	火	随筆「枕草子（春は、曙）」平仮名、季節感		○	第2回(6月中)
6	6/03	火	「枕草子（中納言参りたまひて）」女流文学		○	
7	6/10	火	近代詩「一つのメルヘン」		○	
8	6/17	火	1 学期振り返り レポート②、宿題点検	○		
9	6/24	火	1 学期期末テスト			第3回(7月中)
10	7/01	火	テスト解説 百人一首「ちらし」説明		○	
11	7/08	火	百人一首「ちらし」対戦		○	
12	7/15	火	2 学期準備 レポート③（文学史1）		○	
13	9/02	火	軍記物語「平家物語（祇園精舎）」和漢混交文		○	第4回(9月中)
14	9/09	火	「平家物語（木曾最期）」武士の世界、レポ④		○	
15	9/16	火	古典の詩歌「奥の細道（旅立ち）」旅への思い		○	
16	10/07	火	「奥の細道（平泉）」和漢の文学		○	
17	10/14	火	「奥の細道（旅程図）」芭蕉の俳句		○	第5回(11月中)
18	10/21	火	百人一首「源平合戦」説明		○	
19	11/04	火	「源平合戦」対戦		○	
20	11/11	火	2 学期振り返り レポート⑤、宿題点検	○		
21	11/18	火	2 学期期末テスト			第6回(2月中)
22	12/02	火	テスト解説 レポート⑥（文学史2）		○	
23	12/09	火	近代詩「I was born」「自分の感受性くらい…」		○	
24	12/16	火	百人一首「本取り」説明		○	
25	1/13	火	漢文学「漢文入門」訓読練習		○	
26	1/20	火	「漢詩（唐詩）」李白、杜甫、漢詩の定型		○	
27	1/27	火	「故事成語（蛇足）」意味と用法		○	
28	2/03	火	「思想（論語）」学びを考える		○	
29	2/10	火	3 学期の振り返り レポート⑥、宿題点検		○	
30	2/17	火	3 学期期末テスト			
	以降未定		テスト解説、言語文化まとめ、「百人一首」本取り対戦			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
公民		公共	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	1年	二藤 大	
指導目標						
1. 現代社会について深く学ぶ						
2. 自身の日常生活は社会のルールによって成り立っていることを理解させる						
3. 成長する過程での他者との関わり方や自ら生きていく上で必要な権利があることを学ぶ						
スクーリング	全 30 回	面接指導：3回 講 義：24回	教科書	高等学校 新公共		
レポート	全 9 回	添削指導：8回 その他：1回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自作のプリント・レポート使用		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	金	ガイダンス	○		第1回(5/31)
2	4/18	金	大人になるとはどういうことだろうか		○	
3	5/2	金	〃		○	
4	5/9	金	個人の尊厳と自主・自律		○	
5	5/16	金	伝統文化とのかかわり		○	第2回(6/28)
6	5/30	金	自立した主体をめざして		○	
7	6/6	金	人間の尊厳と平等		○	
8	6/13	金	民主主義と法の支配		○	
9	6/20	金	期末テスト			第3回(7/12)
10	6/27	金	民主主義と法の支配 ②		○	
11	7/4	金	私たちと選挙		○	
12	7/11	金	選挙の現状と課題		○	
13	9/5	金	国会と立法		○	第4回(9/27)
14	9/12	金	世論の形成と政治参加		○	
15	9/19	金	選挙に行こう	○		
16	9/26	金	国会と立法		○	
17	10/3	金	内閣と行政		○	第5回(10/18)
18	10/10	金	地方自治と住民福祉		○	
19	10/31	金	私たちと法/法と基本的人権		○	
20	11/7	金	日本国憲法に生きる基本原理			
21	11/14	金	安全で豊かに生きる権利と法・規範	○		第6回(11/15)
22	11/21	金	期末テスト			
23	11/28	金	国民の司法参加		○	
24	12/5	金	国際社会と国家主権		○	
25	12/12	金	日本の安全保障と防衛		○	第7回(11/29)
26	1/9	金	雇用と労働問題		○	
27	1/23	金	社会の変化と職業観		○	第8回(1/10)
28	1/30	金	経済のグローバル化		○	
29	2/6	金	国際社会における貧困や格差		○	第9回(1/24)
30	2/13	金	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
地理歴史		歴史総合		単位数： 2 単位 [標準単位： 2 単位]	3年	長坂 富夫
指導目標						
1. 日常の生活感覚と日本の歴史のつながりを通して、調べたり考えたりする力、適切に判断する力を身につけさせる。						
2. 平和で民主的な社会を主体的に生きるための資質を育成する。						
スクーリング	全 29 回	面接指導： 5 回 講 義： 21 回	教科書	歴史総合 (実教出版)		
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション、歴史総合の学び方		○	第1回(5/15)
2	5/1	木	歴史上の観点から日本の世界遺産をまとめる		○	
3	5/8	木	世界のおもな河川の考察		○	
4	5/15	木	世界の宗教を調べる		○	
5	5/22	木	江戸時代のアジアの変動		○	第2回(6/12)
6	5/29	木	生産・流通と諸改革を考える	○		
7	6/5	木	幕政の改革と東アジア世界		○	
8	6/12	木	アヘン戦争の衝撃をまとめる		○	
9	6/19	木	期末テスト、振り返りレポート			第3回(7/10)
10	6/26	木	テストの反省と振り返り	○		
11	7/3	木	江戸幕府の滅亡		○	
12	7/10	木	明治政府の諸改革		○	
13	9/4	木	文明開化と世界との結びつき		○	第4回(10/2)
14	9/11	木	国境問題の解決に向けて		○	
15	9/25	木	大日本帝国憲法についてまとめる	○		
16	10/9	木	アメリカ先住民とアイヌ		○	
17	10/16	木	モースとイザベラバードの影響について		○	第5回(11/13)
18	10/30	木	近代日本を見た外国人とは		○	
19	11/6	木	朝鮮政策と日清戦争		○	
20	11/13	木	日清戦争後のアジアの動き		○	
21	11/20	木	期末テスト、振り返りレポート			第6回(12/11)
22	11/27	木	テストの反省と振り返り	○		
23	12/4	木	日露戦争と朝鮮の関係性		○	
24	12/11	木	朝鮮の植民地化		○	
25	12/18	木	近代天皇制の創造と批判をまとめる		○	第7回(1/15)
26	1/8	木	資本主義と寄生地主制		○	
27	1/15	木	学年末テスト、1年の振り返り			
28	1/22	木	テストの反省と振り返り	○		
29	2/5	木	総復習、社会人として生きるとは		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
地理歴史	地理総合	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	秦 崇倫
指導目標				
1. 地図を使って自然、地形の成り立ちや変化を読み取る				
2. 自身が学ぶ専門教科に通じる国内外の産業や農業をリンクさせ学習する				
3. 国内外の地域の特色や文化を学習する				
スクーリング	全 30 回	面接指導：3回 講義：24回	教科書	高等学校 地理総合
レポート	全 7 回	添削指導：6回 その他：1回	教科書以外の 学習図書	地理総合ノート
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自作のプリント・レポート
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%		評定算出方法 100法5段階評定	

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション		○	第1回(6/24)
2	4/22	火	地球上の位置と私たちの生活		○	
3	5/13	火	時差の仕組み	○		
4	5/20	火	世界地図の図法		○	
5	5/27	火	身の回りの地図と地理情報		○	第2回(6/24)
6	6/3	火	現代世界の国家と領域		○	
7	6/10	火	グローバル化する世界		○	
8	6/17	火	時差時間の計算方法と利用		○	
9	6/24	火	期末テスト			第3回(9/9)
10	7/1	火	観光パンフレットを作ろう！		○	
11	7/8	火	世界の地形と人々の生活		○	
12	7/15	火	熱帯・乾燥帯・温帯の生活		○	
13	9/2	火	亜寒帯・寒帯の生活		○	第4回(10/21)
14	9/9	火	オセアニア/東南アジアでの生活	○		
15	9/16	火	イスラームとヒンドゥー教の生活		○	
16	10/7	火	南アフリカ/ラテンアメリカ		○	
17	10/14	火	アメリカ合衆国の産業力		○	第5回(11/18)
18	10/21	火	東アジアの経済成長		○	
19	11/4	火	ロシア		○	
20	11/11	火	ヨーロッパの地域統合		○	
21	11/18	火	期末テスト			第6回(1/7)
22	12/2	火	資源・エネルギー問題		○	
23	12/9	火	人口問題		○	
24	12/16	火	食料問題		○	
25	1/13	火	都市・居住問題		○	第7回(2/17)
26	1/20	火	日本の自然環境	○		
27	1/27	火	火山災害と防災		○	
28	2/3	火	気象災害と防災		○	
29	2/10	火	自然災害への備え		○	
30	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
数 学		数 学 I	単位数： 2 単位 [標準単位： 3 単位]	1 年	坂 浦 竜 馬	
指導目標						
1. 数と式（多項式の計算、実数）について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。						
スクーリング	全 30 回	面接指導： 3 回		教科書	数研出版 新高校の数学 I	
		講 義： 24 回				
レポート	全 8 回	添削指導： 6 回		教科書以外の 学習図書	なし	
		その他： 2 回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	プリント	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	授業の進め方を知る。計算の基本について復習する。	○		第 1 回(5/26)
2	4/21	月	数量を文字を使った式で表すことを復習する。		○	
3	5/12	月	文字式の積や商の表し方を確認し、約束に従って表す。		○	
4	5/19	月	単項式、多項式について用語や意味を確認する。		○	
5	5/26	月	多項式の整理の仕方を理解して計算する。		○	
6	6/2	月	かっこの外し方を確認し、加法・減法の計算練習をする。		○	第 2 回(6/16)
7	6/9	月	多項式の加法・減法に慣れ、正しく計算する。		○	
8	6/16	月	1 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
9	6/23	月	1 学期末テスト			
10	6/30	月	指数法則について理解する。	○		第 3 回(7/14)
11	7/7	月	単項式×単項式の計算をする。		○	
12	7/14	月	単項式×多項式の計算をする。		○	
13	9/3	水	展開の公式 1.2 を理解し、公式を使って展開する。		○	第 4 回(9/22)
14	9/8	月	展開の公式 3.4 を理解し、公式を使って展開する。		○	
15	9/22	月	多項式の乗法や展開の公式を使った計算に習熟する。		○	
16	9/29	月	因数分解について理解する。		○	第 5 回(10/20)
17	10/6	月	共通因数のくくり出しによる因数分解をする。		○	
18	10/17	金	因数分解の公式 1.2 を理解し、公式を使って因数分解する。		○	
19	10/20	月	因数分解の公式 3.4 を理解し、公式を使い因数分解する。		○	
20	11/5	水	展開、因数分解の公式を工夫して、展開や因数分解をする。		○	第 6 回(11/10)
21	11/10	月	2 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
22	11/18	火	2 学期末テスト			
23	12/1	月	平方根とその計算について復習する。	○		第 7 回(1/19)
24	12/8	月	平方根の乗法、加法、減法を計算する。		○	
25	12/15	月	平方根のいろいろな計算をする。		○	
26	1/19	月	分母の有理化について理解し、有理化をする。		○	
27	1/26	月	分母が 2 つの項の場合の有理化をする。		○	第 8 回(2/9)
28	2/2	月	3 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
29	2/9	月	無理数、絶対値について確認し、実数を定義する。		○	
30	2/16	月	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
数 学		数 学 I		単位数： 2 単位 [標準単位： 3 単位]	2 年	三浦 祥志
指導目標						
1. 一次方程式・一次不等式について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図ることができる。						
2. 簡単な二次方程式・二次不等式を解くことができる。						
スクーリング	全 30 回	面接指導： 3 回 講 義： 24 回	教科書	数研出版 新高校の数学 I		
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外の 学習図書	な し		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション(授業の進め方を知る)	○		第 1 回(5/20)
2	4/22	火	1 次方程式(等式の性質について確認する)		○	
3	5/13	火	1 次方程式(1 次方程式の解き方を復習する)		○	
4	5/20	火	1 次方程式(1 次方程式を解く)		○	
5	5/27	火	1 次方程式(いろいろな形の方程式をを解く)		○	第 2 回(6/17)
6	6/3	火	1 次方程式(方程式を利用して文章題を解く)		○	
7	6/10	火	不等式(不等号を用いた式について学ぶ)		○	
8	6/17	火	不等式(不等号を用いた式について学ぶ)		○	
9	6/24	火	1 学期末テスト			第 3 回(7/15)
10	7/1	火	不等式(不等式の表す範囲を数直線に表す)	○		
11	7/8	火	不等式(不等式の性質と解き方について学ぶ)		○	
12	7/15	火	不等式(不等式の解き方について学ぶ)		○	
13	9/2	火	1 次方程式と不等式(1 学期の復習)		○	第 4 回(9/30)
14	9/9	火	不等式(不等式の解き方①について理解する)		○	
15	9/16	火	不等式(不等式の解き方②について理解する)		○	
16	10/7	火	不等式(いろいろな不等式の解き方について理解する)		○	
17	10/14	火	不等式(不等式を利用して文章題を解く)		○	第 5 回(11/11)
18	10/21	火	連立不等式(連立不等式の意味について理解する)		○	
19	11/4	火	連立不等式(連立不等式の解き方について理解する)		○	
20	11/11	火	連立不等式(連立不等式を利用して文章題を解く)		○	
21	11/18	火	2 学期末テスト			第 6 回(12/16)
22	12/2	火	連立不等式(連立不等式を解く)	○		
23	12/9	火	不等式と連立不等式(2 学期の復習)		○	
24	12/16	火	2 次方程式(平方根の意味を用いた解き方を学ぶ)		○	
25	1/13	火	2 次方程式(因数分解①を用いた解き方を学ぶ)		○	第 7 回(2/3)
26	1/20	火	2 次方程式(因数分解②を用いた解き方を学ぶ)		○	
27	1/27	火	2 次不等式(乗法のルールに基づいた解き方を学ぶ)		○	
28	2/3	火	2 次不等式(因数分解①を用いた解き方を学ぶ)		○	
29	2/10	火	2 次不等式(因数分解②を用いた解き方を学ぶ)		○	第 7 回(2/3)
30	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
数 学		数 学 I	単位数： 2 単位 [標準単位： 3 単位]	3 年	坂 浦 竜 馬	
指導目標						
1. 三角比として正弦、余弦、正接を定義し、三角形の辺と角の間に成り立つ基本的な関係の考察を行う。						
2. 集合を定義し、具体的な例に基づき理解させ、共通部分、和集合、包含関係、補集合などの基本概念を習得させる。						
3. データを整理すること、平均値、中央値、最頻値等の代表値を求めることはデータの分析の基礎となるためしっかりと定着させる。						
スクーリング	全 27 回	面接指導： 3 回 講 義： 21 回	教科書	教研出版 新高校の数学 I		
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有		副教材	プリント		
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	授業の進め方と学習内容を知る。基本の計算を復習する。	○		第 1 回(5/19)
2	4/21	月	直角三角形の性質、三平方の定理について確認する。		○	
3	4/28	月	直角三角形の辺の長さの比について考察する。		○	
4	5/12	月	三平方の定理についての問題を解く。		○	
5	5/19	月	三角定規の辺の比についての問題を解く。		○	
6	5/26	月	三角比を定義し、理解する。		○	第 2 回(6/16)
7	6/2	月	三角比の定義に従い、三角比の値を求める。		○	
8	6/9	月	三角比の表の使い方を覚え、三角比の値や角を求める。		○	
9	6/16	月	1 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
10	6/23	月	1 学期末テスト			
11	7/7	月	サイン、コサインを利用して辺の長さを求める。	○		第 3 回(9/22)
12	7/14	月	サイン、コサインを利用して文章題を解く。		○	
13	9/3	水	タンジェントを利用して辺の長さを求める。		○	
14	9/8	月	タンジェントを利用して角の大きさを求める。		○	
15	9/22	月	三角比の利用に関する問題を解く。		○	
16	9/29	月	集合を定義し、その表し方や用語について理解する。		○	第 4 回(10/17)
17	10/6	月	共通部分 和集合の意味と記号について知り、問題を解く。		○	
18	10/17	金	空集合 部分集合の意味と記号について知り、問題を解く。		○	
19	10/20	月	全体集合 補集合の意味と記号について知り、問題を解く。		○	第 5 回(11/10)
20	11/5	水	集合に関する確認の問題を解く。		○	
21	11/10	月	2 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
22	11/18	火	2 学期末テスト			
23	12/1	月	データの整理に関する用語と意味について知る。	○		第 6 回(12/15)
24	12/8	月	度数分布表を作成する。		○	
25	12/15	月	ヒストグラムを作成する。		○	
26	1/19	月	3 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	第 7 回(1/19)
27	1/26	月	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
理科		科学と人間生活	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	加藤 茂世美	
指導目標						
1. 中学校理科で学習した内容を基礎として、自然に対する理解や科学技術の発展が、私たちの日常生活や社会にいか に影響を与え、どのような役割を与えてきたかについて理解させるなかで科学に対する興味・関心を高める。						
2. 科学に関する基本的な概念や原理・法則を理解させ、事物や現象に進んで関わらせる中で、人間生活と関連付けて 科学的に探究する力を養う。						
スクーリング	全 31回	面接指導：	8回	教科書	高等学校 科学と人間生活	
		講 義：	20回			
レポート	全 9回	添削指導：	6回	教科書以外の 学習図書	自校作成 の教材資料を使用	
		その他：	3回			
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	序章 科学技術の発展	○		第1回(5/12)
2	4/21	月	I物質の科学 プラスチックの特徴		○	
3	4/28	月	I物質の科学 プラスチックの分類と用途		○	
4	5/12	月	I物質の科学 資源の再利用		○	
5	5/19	月	I物質の科学 繊維の構造と染色		○	第2回(6/2)
6	5/26	月	I物質の科学 食品中のおもな栄養素 炭水化物	○		
7	6/2	月	I物質の科学 タンパク質		○	
8	6/9	月	I物質の科学 脂質		○	第3回(6/23)
9	6/16	月	I物質の科学 無機質・ビタミン		○	
10	6/23	月	期末テスト			
11	6/30	月	II生命の科学 タンパク質のはたらきと構造	○		第4回(7/14)
12	7/7	月	II生命の科学 遺伝子とDNA		○	
13	7/14	月	II生命の科学 タンパク質の合成		○	
14	9/3	水	II生命の科学 血糖濃度の調節	○		第5回(9/29)
15	9/8	月	II生命の科学 血糖濃度と糖尿病		○	
16	9/22	月	II生命の科学 病原体の排除①		○	
17	9/29	月	II生命の科学 病原体の排除②		○	
18	10/6	月	II生命の科学 ヒトの視覚①		○	第6回(11/10)
19	10/17	金	II生命の科学 ヒトの視覚②		○	
20	10/20	月	II生命の科学 身近な微生物・微生物の発見	○		
21	11/5	水	II生命の科学 食品と微生物		○	
22	11/10	月	II生命の科学 医薬品と微生物		○	第7回(12/15)
23	11/18	火	期末テスト			
24	12/1	月	III熱や光の科学 光の発生と早さ	○		
25	12/8	月	III熱や光の科学 光の分散と散乱		○	
26	12/15	月	III熱や光の科学 電磁波の種類とその利用		○	第8回(1/26)
27	1/19	月	IV地球や宇宙の科学 日本列島のなりたち	○		
28	1/26	月	IV地球や宇宙の科学 地震活動と地表の変化		○	

29	2/2	月	Ⅳ地球や宇宙の科学 太陽と太陽系		○	第9回(2/9)
30	2/9	月	Ⅳ地球や宇宙の科学 天体の動き	○		
31	2/16	月	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
理科		化学基礎	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	1年	加藤 茂世美	
指導目標						
1. 物質の性質や化学変化の基礎を学び、生活の中にかくれている化学を発見し、化学が環境問題の解決や持続可能な社会を目指すうえで役立っていることを理解させるなかで化学に対する興味・関心を高める。						
2. 化学に関する基本的な概念や原理・法則を理解させ、事物や現象に進んで関わらせる中で、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。						
スクーリング	全 35回	面接指導：12回 講義：20回	教科書	高等学校 化学基礎		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	① 化学とは何か ガイダンス	○		第1回(5/12)
2	4/21	月	② 混合物と純物質 物質の分離と精製		○	
3	5/12	月	③ 元素記号 単体と化合物	○		
4	5/19	月	④ 同素体 沈殿反応		○	第2回(6/2)
5	5/26	月	⑤ 物質の三態		○	
6	6/2	月	⑥ 原子とその構造		○	
7	6/9	月	⑦ 電子配置	○		第3回(6/16)
8	6/16	月	⑧ イオン		○	
9	6/23	月	期末テスト			
10	6/30	月	⑨ 一学期の復習		○	第4回(7/14)
11	7/7	月	⑩元素の周期表1	○		
12	7/14	月	⑪元素の周期表2		○	
13	7/18	金	実験ビデオ視聴		○	第5回(9/22)
14	7/18	金	復習問題	○		
15	7/18	金	元素記号テスト		○	
16	9/3	水	⑫イオン化エネルギーと電子親和力	○		
17	9/8	月	⑬イオン結合とイオンからなる物質		○	
18	9/22	月	⑭分子と共有結合1		○	第6回(10/20)
19	9/29	月	⑮分子と共有結合2		○	
20	10/6	月	⑯分子と共有結合3	○		
21	10/17	金	⑰分子と共有結合4		○	
22	10/20	月	⑱共有結合の結晶		○	第7回(11/18)
23	11/5	水	⑲金属結合と金属	○		
24	11/10	月	⑳原子の相対質量		○	
25	11/18	火	期末テスト			第8回(12/15)
26	12/1	月	㉑原子量	○		
27	12/8	月	㉒分子量・式量		○	
28	12/15	月	㉓物質量と粒子の数		○	
29	1/19	月	㉔化学反応式	○		

30	1/26	月	②⑤酸と塩基の反応		○	第9回(2/9)
31	2/2	月	②⑥酸化と還元	○		
32	2/9	月	②⑦酸化剤・還元剤とそのはたらき		○	
33	2/16	月	学年末テスト			
34	2/13	月	元素記号テスト		○	
35	2/20	月	重要事項の確認	○		

2025年度 年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		期間	担当者	
理 科		生物基礎	単位数： 2 単位 [標準単位： 2 単位]	年間	鈴 木 一	
指導目標 1. 生物の基礎的な特徴とそのはたらきについて理解する。						
スクーリング	全 24 回	面接指導： 12 回	教科書	数研出版 生物基礎		
		講 義： 12 回				
レポート	全 9 回	添削指導： 6 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 3 回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	な し	
定期試験の 評価割合	60% 提出物・授業態度 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
I	4/15	火	生物の特徴 生物の多様性と共通性 ガイダンス	○		
2	4/22	火	生物の特徴 生物に共通する細胞(真核細胞・原核細胞)		○	
3	5/13	火	エネルギーと代謝 生命活動とエネルギー		○	第1回(5/15)
4	5/20	火	生物の特徴 呼吸と光合成 呼吸 光合成	○		
5	5/27	火	生物の特徴 エネルギーの流れ 酵素 復習	○		
6	6/ 3	火	遺伝子とそのはたらき 遺伝情報と DNA	○		第2回(6/ 5)
7	6/10	火	遺伝子とそのはたらき DNA 模型の作製	○		
8	6/17	火	遺伝子とそのはたらき 細胞周期と DNA 遺伝情報の複製		○	
9	6/24	火	1 学期末テスト			第3回(6/24)
10	7/ 1	火	遺伝子とそのはたらき 遺伝情報の分配	○		
11	7/ 8	火	タンパク質の合成 細胞の分化と遺伝情報		○	
12	7/15	火	遺伝子とゲノム 章末問題	○		第4回(7/16)
13	9/ 2	火	ヒトの体内環境の維持 体内での情報伝達	○		第5回(9/ 4)
14	9/ 9	火	神経系による情報の伝達と調節		○	
15	9/16	火	内分泌系による情報の伝達と調節		○	
16	9/30	火	体内環境の維持 血糖濃度の調節のしくみ		○	
17	10/ 7	火	血液の循環を維持するしくみ		○	第6回(10/ 9)
18	10/14	火	免疫のはたらき からだを守るしくみ 自然免疫		○	
19	10/21	火	適応免疫	○		
20	11/4	火	免疫と健康	○		
21	11/11	火	章末問題	○		第7回(11/13)
22	11/18	火	2 学期末テスト			
23	12/2	火	生物の多様性と生態系 植生と遷移		○	
24	12/9	火	生物の多様性と生態系 植生の分布とバイオーム		○	第8回(12/20)
25	12/16	火	生物の多様性と生態系 生態系と生物の多様性	○		
26	1/13	火	生物の多様性と生態系 生態系のバランスと保全		○	第9回(1/17)
27	1/20	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	単位数：2単位 [標準単位：3単位]	1年 美容師科	松井浩彦		
指導目標						
1. 英語に対する苦手意識の克服						
2. 基礎英語力における4技能（Reading, Writing, Speaking, Listening）の向上						
3. 自ら進んで英語で発信する姿勢の育成						
スクーリング	全 36回	面接指導：15回 講 義：18回	教科書	All AboardⅠ（東京書籍）		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 70 % 平常点 30 %			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート （締切期日）
1	4/14	月	Warm-Up 1（学習の進め方）（自己紹介の表現）	○		
2	4/14	月	Warm-Up 2（教室で使う表現）	○		
3	4/21	月	Warm-Up 3（辞書の使い方）		○	
4	5/12	月	Pre-Lesson 1（本文の読解：be動詞）		○	
5	5/19	月	Pre-Lesson 2（本文の読解：一般動詞）		○	第1回(6/23) 第2回(6/23) 第3回(6/23)
6	5/26	月	Pre-Lesson 1,2（総合問題にて総復習）	○		
7	6/2	月	Pre-Lesson 1,2（総合問題にて総復習）	○		
8	6/9	月	Warm-Up 1,2,3,Pre-Lesson 1,2の範囲でテスト対策		○	
9	6/16	月	Warm-Up 1,2,3,Pre-Lesson 1,2の範囲でテスト対策	○		
10	6/23	月	期末テスト			
11	7/7	月	Lesson 1（本文の読解：過去形）		○	
12	7/14	月	Lesson 1（本文の読解：過去形）		○	
13	9/8	月	Lesson 1（総合問題にて総復習）	○		
14	9/22	月	Lesson 2（本文の読解：進行形）		○	
15	9/29	月	Lesson 2（本文の読解：進行形）		○	
16	10/6	月	Lesson 2（総合問題にて総復習）		○	
17	10/20	月	Lesson 1, Lesson 2の範囲でテスト対策	○		第4回(11/18) 第5回(11/18) 第6回(11/18)
18	11/10	月	Lesson 1, Lesson 2の範囲でテスト対策	○		
19	11/18	月	期末テスト			
20	12/1	月	Lesson 3（本文の読解：助動詞）	○		
21	12/8	月	Lesson 3（本文の読解：助動詞）		○	
22	12/15	月	Lesson 3（総合問題にて総復習）	○		
23	1/19	月	Lesson 4（本文の読解：不定詞）		○	
24	1/26	月	Lesson 4（本文の読解：不定詞）		○	第7回(2/16) 第8回(2/16) 第9回(2/16)
25	2/2	月	Lesson 4（総合問題にて総復習）		○	
26	2/9	月	Lesson 3, Lesson 4の範囲でテスト対策		○	
27	2/16	月	期末テスト			
28	3/9	月	会話表現1	○		
29	3/9	月	会話表現2		○	
30	3/9	月	会話表現3	○		

31	3/10	火	長文読解1	○		
32	3/10	火	長文読解2	○		
33	3/11	水	長文読解3		○	
34	3/11	水	総合問題1		○	
35	3/11	水	総合問題2		○	
36	3/11	水	総合問題3	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	単位数：2単位 [標準単位：3単位]	2年 美容師科	松井浩彦		
指導目標						
1. 英語に対する苦手意識の克服						
2. 基礎英語力における4技能（Reading, Writing, Speaking, Listening）の向上						
3. 自ら進んで英語で発信する姿勢の育成						
スクーリング	全 36回	面接指導：16回 講義：17回	教科書	All AboardⅠ（東京書籍）		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 70 % 平常点 30 %			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート （締切期日）
1	4/18	金	Lesson 4（本文の読解）	○		
2	4/25	金	Lesson 4（本文の読解）	○		
3	5/9	金	Lesson 4（to不定詞についての問題演習）		○	
4	5/16	金	Lesson 4（総合問題にて総復習）		○	
5	5/30	金	会話表現1		○	第1回(6/20) 第2回(6/20) 第3回(6/20)
6	6/6	金	会話表現2	○		
7	6/13	金	期末テスト対策	○		
8	6/20	金	期末テスト			
9	6/27	金	Lesson 5（本文の読解）	○		
10	7/4	金	Lesson 5（本文の読解）		○	
11	7/11	金	Lesson 5（本文の読解）		○	
12	9/5	金	Lesson 5（動名詞についての問題演習）		○	
13	9/12	金	Lesson 5（総合問題にて総復習）	○		
14	9/19	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
15	9/26	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
16	10/3	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
17	10/10	金	Lesson 6（受け身についての問題演習）	○		第4回(11/21) 第5回(11/21) 第6回(11/21)
18	10/31	金	Lesson 6（総合問題にて総復習）	○		
19	11/7	金	会話表現3	○		
20	11/14	金	期末テスト対策	○		
21	11/21	金	期末テスト			
22	11/28	金	Lesson 7（本文の読解）	○		
23	12/5	金	Lesson 7（本文の読解）		○	
24	12/12	金	Lesson 7（本文の読解）		○	
25	1/9	金	Lesson 7（比較についての問題演習）		○	第7回(2/13) 第8回(2/13) 第9回(2/13)
26	1/23	金	Lesson 7（総合問題にて総復習）		○	
27	1/30	金	会話表現4		○	
28	2/6	金	期末テスト対策	○		
29	2/13	金	期末テスト			
31	3/6	金	会話表現6	○		

32	3/6	金	会話表現7	○		
33	3/13	金	長文読解1		○	
34	3/13	金	長文読解2		○	
35	3/13	金	長文読解3		○	
36	3/13	金	長文読解4	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
保健体育		保健	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	1年	踊瀬 美聡	
指導目標						
1. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技術を身に付けるようにする。						
2. 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。						
3. 生涯を通じて自他の健康や保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。						
スクーリング	全 29回	面接指導：3回 講 義：23回	教科書	現代高等保健体育		
レポート	全 8回	添削指導：6回 その他：2回	教科書以外の 学習図書	現代高等保健体育ノート		
定期試験	1学期：有無 2学期：有無 3学期：有無	副教材	なし			
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	オリエンテーション		○	第1回(5/14)
2	4/23	水	現代社会と健康：健康の考え方と成り立ち		○	
3	5/7	水	現代社会と健康：健康の考え方と成り立ち		○	
4	5/14	水	生涯を通じる健康：思春期と健康		○	
5	5/28	水	生涯を通じる健康：思春期と健康		○	第2回(6/4)
6	6/4	水	生涯を通じる健康：性意識と性行動の選択		○	
7	6/11	水	生涯を通じる健康：性意識と性行動の選択	○		
8	6/18	水	1学期末試験			
9	6/25	水	生涯を通じる健康：妊娠・出産と健康		○	第3回(7/9)
10	7/2	水	生涯を通じる健康：妊娠・出産と健康		○	
11	7/9	水	生涯を通じる健康：妊娠・出産と健康		○	
12	7/16	水	生涯を通じる健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	
13	9/10	水	生涯を通じる健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	第4回(9/10)
14	9/17	水	生涯を通じる健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	
15	9/24	水	現代社会と健康：喫煙と健康		○	
16	10/1	水	現代社会と健康：喫煙と健康		○	
17	10/8	水	現代社会と健康：飲酒と健康		○	第5回(10/15)
18	10/15	水	現代社会と健康：飲酒と健康	○		
19	10/22	水	現代社会と健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	
20	10/29	水	現代社会と健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	
21	11/12	水	現代社会と健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	第6回(11/26)
22	11/19	水	2学期末試験			
23	11/26	水	安全な社会生活：応急手当の意義とその基本		○	
24	12/3	水	安全な社会生活：応急手当の意義とその基本		○	
25	12/10	水	安全な社会生活：日常的な応急手当		○	第7回(12/10)
26	12/17	水	安全な社会生活：日常的な応急手当		○	
27	1/28	水	現代社会と健康：薬物乱用と健康	○		
28	2/4	水	現代社会と健康：薬物乱用と健康		○	
29	2/18	水	学年末試験			第8回(1/28)

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
保健体育	保健	単位数： 2 単位 [標準単位： 2 単位]	1年	木戸 夏希
指導目標				
1. 安全な社会生活について、日常的な怪我や熱中症の応急手当の手順や方法について考え、実践力を養う。 2. 現代社会と健康について、自身の生活習慣を振り返り、見つめ直し、規則正しい生活習慣を意識させる。 3. 生涯を通じる健康について、思春期における体と心の変化・妊娠と出産・適切な避妊法について理解させる。				
スクーリング	全 35 回	面接指導： 2 回 講義： 33 回	教科書	大修館書店 現代高等保健体育
レポート	全 9 回	添削指導： 6 回 その他： 3 回	教科書以外の学習図書	なし
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有	副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	オリエンテーション	○		
2	4/25	金	日常的な応急手当 怪我の応急手当		○	
3	5/2	金	日常的な応急手当 怪我の応急手当		○	第1回(5/2)
4	5/9	金	日常的な応急手当 熱中症の応急手当		○	
5	5/16	金	日常的な応急手当 熱中症の応急手当		○	第2回(5/23)
6	5/23	金	日常的な応急手当 まとめ		○	
7	5/30	金	健康の考え方と成り立ち 健康の考え方		○	
8	6/6	金	健康の考え方と成り立ち 健康の考え方		○	第3回(6/6)
9	6/13	金	テスト前復習		○	
10	6/20	金	1学期末テスト			
11	6/29	金	健康の考え方と成り立ち 自身の生活習慣		○	
12	7/4	金	健康の考え方と成り立ち 自身の生活習慣		○	第4回(7/4)
13	7/11	金	健康の考え方と成り立ち まとめ		○	
14	9/5	金	思春期と健康 思春期の体		○	
15	9/12	金	思春期と健康 思春期の体		○	
16	9/19	金	思春期と健康 思春期の心		○	
17	9/26	金	思春期と健康 思春期の心		○	第5回(9/26)
18	10/3	金	妊娠・出産と健康 妊娠		○	
19	10/10	金	妊娠・出産と健康 妊娠		○	第6回(10/10)
20	10/31	金	妊娠・出産と健康 出産		○	
21	11/7	金	妊娠・出産と健康 出産		○	第7回(11/7)
22	11/14	金	テスト前復習	○		
23	11/21	金	2学期末テスト			
24	11/28	金	妊娠・出産と健康 妊婦体験		○	
25	12/5	金	思春期と健康 妊娠・出産と健康 まとめ		○	
26	12/12	金	避妊法と人工妊娠中絶 避妊法		○	
27	12/19	金	避妊法と人工妊娠中絶 避妊法		○	第8回(12/19)
28	1/9	金	避妊法と人工妊娠中絶 人工妊娠中絶		○	
29	1/23	金	避妊法と人工妊娠中絶 人工妊娠中絶		○	第9回(1/23)
30	1/30	金	避妊法と人工妊娠中絶 まとめ		○	

31	2/6	金	テスト前復習		○	
32	2/13	金	学年末テスト			
33	2/20	金	喫煙と健康 たばこの害		○	
34	2/20	金	飲酒と健康 飲酒の害 アルコールパッチテスト		○	
35	2/20	金	喫煙と健康 飲酒と健康 まとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
保健体育		体育	単位数：3単位 [標準単位：8単位]	1 年	木戸 夏希・伊藤 優	
指導目標						
1. 運動の合理的・計画的な実践を通して運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。						
2. 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。						
3. 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む・互いに協力する・自己の責任を果たす・参画する・一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。						
スクーリング	全 37 回	面接指導：15 回 講 義：22 回	教科書	ステップアップ高校スポーツ (大修館書店)		
レポート	全 4 回	添削指導：3 回 その他：1 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無		副教材	なし		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	集団行動	○		
2	4/23	水	集団行動	○		
3	4/28	水	集団行動	○		
4	5/7	水	バレーボール	○		
5	5/14	水	バレーボール		○	
6	5/21	水	バレーボール		○	
7	5/28	水	バレーボール		○	
8	6/4	水	バレーボール		○	
9	6/11	水	バレーボール	○		第1回(6/11)
10	6/25	水	バレーボール		○	
11	6/26	木	球技大会	○		
12	6/26	木	球技大会	○		
13	6/26	木	球技大会		○	
14	6/26	木	球技大会		○	
15	7/2	水	バレーボール		○	
16	7/9	水	バドミントン		○	
17	7/16	水	バドミントン	○		
18	9/10	水	バドミントン	○		第2回(9/10)
19	9/17	水	バドミントン		○	
20	9/24	水	バドミントン		○	
21	10/1	水	体育大会練習	○		
22	10/2	木	体育大会	○		
23	10/2	木	体育大会	○		
24	10/2	木	体育大会		○	
25	10/2	木	体育大会		○	
26	10/8	水	バドミントン		○	
27	10/15	水	バドミントン		○	

28	10/22	水	バドミントン		○	
29	10/29	水	バドミントン		○	
30	11/12	水	バドミントン	○		第3回(11/12)
31	11/26	水	バスケットボール		○	
32	12/3	水	バスケットボール	○		
33	12/10	水	バスケットボール		○	
34	12/17	水	バスケットボール		○	
35	1/16	水	バスケットボール	○		第4回(11/12)
36	1/28	水	バスケットボール		○	
37	2/4	水	バスケットボール		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
保健体育		体育	単位数：3単位 [標準単位：8単位]	2年	踊瀬美聡・木戸夏希・伊藤優	
指導目標						
1. 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。						
2. 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。						
3. 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。						
スクーリング	全 36 回	面接指導： 16 回 講 義： 20 回	教科書	ステップアップ高校スポーツ(大修館書店)		
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回 その他： 1 回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有(無) 2学期：有(無) 3学期：有(無)		副教材	なし		
評価割合	実技試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	集団行動練習	○		第1回(6/12)
2	4/24	木	集団行動練習		○	
3	5/1	木	集団行動検査(合宿)	○		
4	5/8	木	バレーボール		○	
5	5/15	木		○		
6	5/22	木			○	
7	5/29	木		○		
8	6/5	木			○	
9	6/12	木		○		
10	6/26	木	球技大会		○	第2回(9/18)
11	6/26	木		○		
12	6/26	木			○	
13	6/26	木		○		
14	7/3	木	実技テスト(バレーボール)		○	
15	7/10	木		○		
16	9/4	木	バドミントン		○	第3回(11/6)
17	9/11	木		○		
18	9/18	木			○	
19	9/25	木		○		
20	10/2	木	体育大会		○	
21	10/2	木		○		
22	10/2	木			○	
23	10/2	木		○		
24	10/9	木	バドミントン		○	
25	10/16	木		○		
26	10/30	木			○	

27	11/6	木	実技テスト (バドミントン)	○		第4回(2/12)
28	11/13	木			○	
29	12/4	木	バスケットボール	○		
30	12/11	木			○	
31	12/18	木		○		
32	1/8	木			○	
33	1/15	木			○	
34	1/22	木			○	
35	2/5	木			○	
36	2/12	木			○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
保健体育		体育	単位数：2単位 [標準単位：7単位]	3 年	木戸 夏希 伊藤 優 踊瀬 美聡	
指導目標						
1. 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解し、それらの技能を身に付けるようにする。						
2. 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。						
3. 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。						
スクーリング	全 31 回	面接指導：15 回	教科書	ステップアップ高校スポーツ(大修館書店)		
		講 義：16 回				
レポート	全 3 回	添削指導：2 回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他：1 回				
定期試験	1 学期：有(無) 2 学期：有(無) 3 学期：有(無)			副教材	なし	
評価割合	実技試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション	○		第1回(9/1)
2	5/1	木	バレーボール	○		
3	5/8	木	バレーボール		○	
4	5/15	木	バレーボール		○	
5	5/22	木	バレーボール		○	
6	5/29	木	バレーボール		○	
7	6/5	木	バレーボール	○		
8	6/12	木	実技テスト(バレーボール)	○		
9	6/26	木	球技大会	○		
10	6/26	木	球技大会	○		
11	6/26	木	球技大会	○		
12	7/3	木	バドミントン	○		
13	7/10	木	バドミントン		○	
14	9/4	木	バドミントン	○		
15	9/11	木	バドミントン		○	第2回(10/30)
16	9/18	木	バドミントン		○	
17	9/25	木	バドミントン		○	
18	10/2	木	体育大会	○		
19	10/2	木	体育大会	○		
20	10/2	木	体育大会	○		
21	10/9	木	体づくり運動		○	
22	10/16	木	体づくり運動		○	
23	10/30	木	体づくり運動	○		
24	11/6	木	バスケットボール		○	
25	11/13	木	バスケットボール		○	
26	11/27	木	バスケットボール	○		

27	12/4	木	バスケットボール		○	第3回 (1/7)
28	12/11	木	バスケットボール		○	
29	12/18	木	バスケットボール		○	
30	1/8	木	バスケットボール		○	
31	1/15	木	実技テスト(バスケットボール)	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
保健体育		体育	単位数：3単位 [標準単位：9単位]	3 年	木戸 夏希 伊藤 優 踊瀬 美聡	
指導目標						
1. 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解し、それらの技能を身に付けるようにする。						
2. 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。						
3. 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。						
スクーリング	全 36 回	面接指導：15 回	教科書	ステップアップ高校スポーツ(大修館書店)		
		講義：21 回				
レポート	全 3 回	添削指導：3 回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他：0 回				
定期試験	1 学期：有(無) 2 学期：有(無) 3 学期：有(無)		副教材	なし		
評価割合	実技試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション	○		第1回(9/1)
2	5/1	木	バレーボール	○		
3	5/8	木	バレーボール		○	
4	5/15	木	バレーボール		○	
5	5/22	木	バレーボール		○	
6	5/29	木	バレーボール		○	
7	6/5	木	バレーボール	○		
8	6/12	木	実技テスト(バレーボール)	○		
9	6/26	木	球技大会	○		
10	6/26	木	球技大会		○	
11	6/26	木	球技大会	○		
12	6/26	木	球技大会		○	
13	7/3	木	バドミントン	○		
14	7/10	木	バドミントン		○	
15	8/1	金	バドミントン	○		
16	8/1	金	バドミントン	○		
17	8/1	金	バドミントン		○	
18	9/4	木	バドミントン	○		第2回(10/30)
19	9/11	木	バドミントン		○	
20	9/18	木	バドミントン		○	
21	9/25	木	バドミントン		○	
22	10/2	木	体育大会		○	
23	10/2	木	体育大会	○		
24	10/2	木	体育大会		○	
25	10/2	木	体育大会	○		
26	10/9	木	体づくり運動		○	

27	10/16	木	体づくり運動		○	
28	10/30	木	体づくり運動	○		
29	11/6	木	バスケットボール		○	
30	11/13	木	バスケットボール		○	
31	11/27	木	バスケットボール	○		
32	12/4	木	バスケットボール		○	第3回 (1/7)
33	12/11	木	バスケットボール		○	
34	12/18	木	バスケットボール		○	
35	1/8	木	バスケットボール		○	
36	1/15	木	実技テスト(バスケットボール)	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		家庭総合		単位数： 2 単位 [標準単位：4単位]	1年 5・6・7組	遠山 礼美
指導目標 1. 衣生活及び住生活分野に関する基礎的な知識を習得する。 2. スクーリング・レポートに積極的に取り組めるような講義内容の検討。 3. 生活課題を主体的に解決し、自身の生活の充実向上を図る実践的な態度を育てる。						
スクーリング	全 31 回	面接指導： 4回 講 義： 24回	教科書	実教出版 新家庭総合		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回 その他： 2回	教科書以外の 学習図書	ニュービジュアル家庭科		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自校作成の教材資料を使用	
定期試験の 評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評価算出方法	100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション・自己紹介	○		第1回(5/13)
2	4/22	火	人と衣服のかかわり		○	
3	5/13	火	衣服の機能		○	
4	5/20	火	快適な衣服		○	第2回(6/3)
5	5/27	火	衣服の安全性		○	
6	6/3	火	衣服素材の種類・性能・改善		○	
7	6/10	火	衣生活の計画と衣服の購入・手入れ		○	第3回(6/10)
8	6/17	火	1学期学習内容の復習		○	
9	6/24	火	1学期期末テスト			
10	7/1	火	期末テスト返却・テスト直し	○		第4回(7/8)
11	7/8	火	衣生活と資料・エネルギー		○	
12	7/15	火	国際化する衣生活		○	
13	9/2	火	衣文化の伝承		○	
14	9/9	火	衣服の構造・デザイン		○	第5回(9/30)
15	9/16	火	住まいに機能		○	
16	9/30	火	気候風土と住まい		○	
17	10/7	火	住まいの移り変わり		○	
18	10/14	火	生活様式と住まい		○	第6回(11/11)
19	10/21	火	ライフステージと住まい		○	
20	11/4	火	生活行為と住まい		○	
21	11/11	火	平面図を理解する		○	
22	11/18	火	2学期学習内容の復習	○		第7回(1/13)
23	12/2	火	2学期期末テスト			
24	12/9	火	期末テスト返却・テスト直し	○		
25	12/16	火	健康に配慮した快適な室内環境		○	第8回(2/3)
26	1/13	火	住居の維持・管理		○	
27	1/20	火	安全な住まい		○	
28	1/27	水	だれもが快適に住まう		○	第8回(2/3)
29	2/3	火	住宅政策と住まいの課題		○	
30	2/10	火	3学期学習内容の復習		○	
31	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	家庭総合（1－1～4）	単位数：2単位 [標準単位：4単位]	1年	塚元 さくら
指導目標 1. 自立した家庭生活を営むための知識と実践力の養成（衣生活・住生活）				
スクーリング	全 31回	面接指導： 6回 講義： 22回	教科書	家庭総合（実教出版）
レポート	全 9回	添削指導： 6回 その他： 3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	ニュービジュアル家庭科
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	衣生活をつくる 人と衣服のかかわり	○		第1回(5/8)
2	4/24	木	衣生活をつくる 人と衣服のかかわり		○	
3	5/8	木	衣生活をつくる 衣服の機能		○	
4	5/15	木	衣生活をつくる 快適な衣服・衣服の安全		○	第2回(6/5)
5	5/22	木	衣生活をつくる 衣服の素材	○		
6	5/29	木	衣生活をつくる 衣服の素材		○	
7	6/5	木	衣生活をつくる 衣服の素材		○	第3回(7/10)
8	6/12	木	衣生活をつくる 衣服素材の性能・改善		○	
9	6/19	木	期末テスト			
10	7/3	木	衣生活をつくる 衣生活の管理	○		第4回(9/11)
11	7/10	木	衣生活をつくる 衣生活の管理		○	
12	9/4	木	衣生活をつくる 衣生活の管理		○	
13	9/11	木	衣生活をつくる 衣生活の管理		○	第5回(9/18)
14	9/18	木	衣生活をつくる 衣生活の管理		○	
15	9/25	木	衣生活をつくる 衣生活と資源・環境		○	
16	10/9	木	衣生活をつくる 衣文化の伝承		○	第6回(10/16)
17	10/16	木	衣生活をつくる 衣文化の伝承		○	
18	10/30	木	住生活をつくる 住まいの機能	○		
19	11/6	木	住生活をつくる 気候と風土と住まい		○	第7回(11/6)
20	11/13	木	住生活をつくる 住まいの移り変わり・生活様式と住まい		○	
21	11/20	木	期末テスト			
22	11/27	木	住生活をつくる ライフステージと住まい		○	第8回(12/4)
23	12/4	木	住生活をつくる 生活行為と住まい・平面図を理解する		○	
24	12/11	木	住生活をつくる 健康に配慮した快適な室内環境		○	
25	1/18	木	住生活をつくる 健康に配慮した快適な室内環境	○		第9回(1/15)
26	1/8	木	住生活をつくる 住居の維持管理		○	
27	1/15	木	住生活をつくる 安全な住まい		○	
28	1/22	木	住生活をつくる 住宅政策と住まいの課題		○	
29	2/5	木	住生活をつくる これからの住まい	○		
30	2/12	木	3学期のまとめ		○	
31	2/19	木	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者
家庭	家庭総合	単位数： 2 単位 [標準単位：4単位]	2年 4・5組	遠山 礼美
指導目標	1. 家族・家庭及び食生活分野に関する基礎的な知識を習得する。 2. スクーリング・レポートに積極的に取り組めるような講義内容の検討。 3. 生活課題を主体的に解決し、自身の生活の充実向上を図る実践的な態度を育てる。			
スクーリング	全 31 回	面接指導： 4回	教科書	実教出版 新家庭総合
		講 義： 24回		
レポート	全 8 回	添削指導： 6回	教科書以外の 学習図書	ニュービジュアル家庭科
		その他： 2回		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自校作成の教材資料を使用
定期試験の 評価割合	定期試験 60% 平常点 40%		評価算出方法	100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション・自己紹介	○		第1回(5/13)
2	4/22	火	自分の未来世予想図を描こう		○	
3	5/13	火	これからの人生をデザインする		○	
4	5/20	火	自立と共生・青年期を生きる		○	第2回(6/3)
5	5/27	火	共に生きる家族		○	
6	6/3	火	ライフサイクルと家族		○	
7	6/10	火	家族の抱える問題とそのサポート		○	第3回(6/10)
8	6/17	火	1学期学習内容の復習		○	
9	6/24	火	1学期期末テスト			
10	7/1	火	期末テスト返却・テスト直し	○		第4回(7/8)
11	7/8	火	私たちの食生活		○	
12	7/15	火	人と食物のかかわり		○	
13	9/2	火	私たちの食生活		○	
14	9/9	火	ライフステージと食生活		○	第5回(9/30)
15	9/16	火	日本の食卓の課題		○	
16	9/30	火	炭水化物とその食品		○	
17	10/7	火	脂質とその食品		○	
18	10/14	火	たんぱく質とその食品		○	第6回(11/11)
19	10/21	火	ミネラルとその食品		○	
20	11/4	火	ビタミンとその食品		○	
21	11/11	火	その他の食品		○	
22	11/18	火	2学期学習内容の復習	○		第7回(1/13)
23	12/2	火	2学期期末テスト			
24	12/9	火	期末テスト返却・テスト直し	○		
25	12/16	火	食品の選び方・保存・衛生と安全		○	第8回(2/3)
26	1/13	火	食事摂取基準と食品摂取量のめやす		○	
27	1/20	火	家族の食事計画		○	
28	1/27	水	日本の食料はどこから		○	第8回(2/3)
29	2/3	火	食の安全と環境への配慮		○	
30	2/10	火	3学期学習内容の復習		○	
31	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		家庭総合		単位数： 2 単位 [標準単位：4単位]	2年 6組	遠山 礼美
指導目標 1. 家族・家庭及び福祉(子ども・高齢者分野) に関する基礎的な知識を習得する。 2. スクーリング・レポートに積極的に取り組めるような講義内容の検討。 3. 生活課題を主体的に解決し、自身の生活の充実向上を図る実践的な態度を育てる。						
スクーリング	全 31 回	面接指導： 4回	教科書	実教出版 新家庭総合		
		講 義： 24回				
レポート	全 8 回	添削指導： 6回	教科書以外の 学習図書	ニュービジュアル家庭科		
		その他： 2回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自校作成の教材資料を使用	
定期試験の 評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評価算出方法	100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション・自己紹介	○		第1回(5/13)
2	4/22	火	自分の未来世予想図を描こう		○	
3	5/13	火	これからの人生をデザインする		○	
4	5/20	火	自立と共生・青年期を生きる		○	第2回(6/3)
5	5/27	火	共に生きる家族		○	
6	6/3	火	ライフサイクルと家族		○	
7	6/10	火	家族の抱える問題とそのサポート		○	第3回(6/10)
8	6/17	火	1学期学習内容の復習		○	
9	6/24	火	1学期期末テスト			
10	7/1	火	期末テスト返却・テスト直し	○		第4回(7/8)
11	7/8	火	子どもの誕生・世界		○	
12	7/15	火	かかわりのなかの発達		○	
13	9/2	火	知的発達		○	
14	9/9	火	身体の発育・発達		○	第5回(9/30)
15	9/16	火	子どもの生活習慣		○	
16	9/30	火	子どもの生活管理		○	
17	10/7	火	子どもと遊び		○	
18	10/14	火	子どもを育てる意味		○	第6回(11/11)
19	10/21	火	親子関係に課題		○	
20	11/4	火	親子をとりまく環境と支援		○	
21	11/11	火	子どもの権利を考えよう		○	
22	11/18	火	2学期学習内容の復習	○		
23	12/2	火	2学期期末テスト			第7回(1/13)
24	12/9	火	期末テスト返却・テスト直し	○		
25	12/16	火	高齢社会に生きる		○	
26	1/13	火	高齢者を知る		○	
27	1/20	火	高齢者の自立を支える		○	第8回(2/3)
28	1/27	水	社会とかかわる		○	
29	2/3	火	共生社会を生きる		○	
30	2/10	火	3学期学習内容の復習		○	
31	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		期 間	担当者	
家庭		家庭総合(2-1～3)		単位数： 2 単位 [標準単位4単位]	年 間	塚元 さくら
指導目標 1. 家族・家庭及び福祉(子ども・高齢者分野)に関する基礎的な知識を習得する。 2. スクーリング・レポートに積極的に取り組めるような講義内容の検討。 3. 生活課題を主体的に解決し、自身の生活の充実向上を図る実践的な態度を育てる。						
スクーリング		全 31 回	面接指導： 6回 講 義： 22回	教科書	実教出版 新家庭総合	
レポート		全 9 回	添削指導： 6回 その他： 3回	教科書以外の 学習図書	ニュービジュアル家庭科	
定期試験		1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自校作成の教材資料を使用	
定期試験の 評価割合		定期試験 60% 平常点 40%		評価算出方法	100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	これからの人生について考えよう 人生を展望しよう	○		第1回(4/24)
2	4/24	木	これからの人生について考えよう これからの人生をデザインする		○	
3	5/8	木	自分らしい生き方と家族 自立と共生		○	
4	5/15	木	自分らしい生き方と家族 自立と共生・青年期を生きる		○	第2回(5/22)
5	5/22	木	自分らしい生き方と家族 ライフキャリア		○	
6	5/29	木	自分らしい生き方と家族 ライフキャリア	○		第3回(6/5)
7	6/5	木	自分らしい生き方と家族 共に生きる家族		○	
8	6/12	木	自分らしい生き方と家族 家族に関する法律		○	
9	6/19	木	期末テスト			第4回(7/10)
10	7/3	木	子どもとかかわる 子どもの誕生		○	
11	7/10	木	子どもとかかわる 子どもの世界		○	
12	9/4	木	子どもとかかわる かかわりのなかの発達・知的発達		○	第5回(9/4)
13	9/11	木	子どもとかかわる 身体の発育・発達		○	
14	9/18	木	子どもとかかわる 子どもの生活習慣	○		
15	9/25	木	子どもとかかわる 子どもの生活管理		○	第6回(9/25)
16	10/9	木	子どもとかかわる 子どもと遊び		○	
17	10/16	木	子どもとかかわる 子どもを育てる意味	○		
18	10/30	木	子どもとかかわる 親子関係の課題		○	第7回(10/30)
19	11/6	木	子どもとかかわる 親子をとりまく環境と支援		○	
20	11/13	木	子どもとかかわる 子どもの権利を考えよう		○	
21	11/20	木	期末テスト			第8回(12/4)
22	11/27	木	高齢者とかかわる 高齢者に生きる	○		
23	12/4	木	高齢者とかかわる 高齢者を知る		○	
24	12/11	木	高齢者とかかわる 高齢者を知る		○	
25	12/18	木	高齢者とかかわる 高齢者の自立を支える		○	第9回(1/8)
26	1/8	木	高齢者とかかわる 高齢者を支えるしくみ		○	
27	1/15	木	高齢者とかかわる 支えあって生きる		○	
28	1/22	木	高齢者とかかわる 共生社会を生きる		○	
29	2/5	木	高齢者とかかわる 共生社会を生きる	○		
30	2/12	木	3学期の学習内容の復習		○	
31	2/19	木	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	単位数：2単位 [標準単位：3単位]	1年	松井浩彦		
指導目標						
1. 英語に対する苦手意識の克服						
2. 基礎英語力における4技能（Reading, Writing, Speaking, Listening）の向上						
3. 自ら進んで英語で発信する姿勢の育成						
スクーリング	全 27回	面接指導：10回 講 義：14回	教科書	All AboardⅠ（東京書籍）		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％			評価算出方法 100法5段階評価		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート （締切期日）
1	4/14	月	Warm-Up 1 学習の進め方・自己紹介の表現	○		
2	4/21	月	Warm-Up 2（教室で使う表現）	○		
3	5/12	月	Warm-Up 3（辞書の使い方）	○		
4	5/19	月	Pre-Lesson 1（本文の読解：be動詞）		○	
5	5/26	月	Pre-Lesson 2（本文の読解：一般動詞）		○	第1回(6/23) 第2回(6/23) 第3回(6/23)
6	6/2	月	Pre-Lesson 1,2（総合問題にて総復習）	○		
7	6/9	月	Pre-Lesson 1,2（総合問題にて総復習）	○		
8	6/16	月	期末テスト対策		○	
9	6/23	月	期末テスト			
10	6/30	月	Lesson 1（本文の読解：過去形）		○	
11	7/7	月	Lesson 1（本文の読解：過去形）		○	
12	7/14	月	Lesson 1（総合問題にて総復習）		○	
13	9/8	月	Lesson 2（本文の読解：進行形）	○		
14	9/22	月	Lesson 2（本文の読解：進行形）		○	
15	9/29	月	Lesson 2（総合問題にて総復習）		○	
16	10/6	月	会話表現1	○		
17	10/20	月	期末テスト対策		○	第4回(11/18) 第5回(11/18) 第6回(11/18)
18	11/10	月	期末テスト対策		○	
19	11/18	月	期末テスト			
20	12/1	月	Lesson 3（本文の読解：助動詞）	○		
21	12/8	月	Lesson 3（本文の読解：助動詞）		○	
22	12/15	月	Lesson 3（助動詞についての問題演習）		○	
23	1/19	月	Lesson 3（助動詞についての問題演習）		○	
24	1/26	月	会話表現2	○		
25	2/2	月	会話表現3	○		第7回(2/16) 第8回(2/16) 第9回(2/16)
26	2/9	月	期末テスト対策		○	
27	2/16	月	期末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	単位数：2単位 [標準単位：3単位]	2年	松井浩彦		
指導目標						
1. 英語に対する苦手意識の克服						
2. 基礎英語力における4技能（Reading, Writing, Speaking, Listening）の向上						
3. 自ら進んで英語で発信する姿勢の育成						
スクーリング	全 29回	面接指導：12回 講義：14回	教科書	All AboardⅠ（東京書籍）		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 70 % 平常点 30 %			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート （締切期日）
1	4/18	金	Lesson 4（本文の読解）	○		
2	4/25	金	Lesson 4（本文の読解）	○		
3	5/9	金	Lesson 4（to不定詞についての問題演習）		○	
4	5/16	金	Lesson 4（総合問題にて総復習）		○	
5	5/30	金	会話表現1		○	第1回(6/20) 第2回(6/20) 第3回(6/20)
6	6/6	金	会話表現2	○		
7	6/13	金	期末テスト対策	○		
8	6/20	金	期末テスト			
9	6/27	金	Lesson 5（本文の読解）	○		
10	7/4	金	Lesson 5（本文の読解）		○	
11	7/11	金	Lesson 5（本文の読解）		○	
12	9/5	金	Lesson 5（動名詞についての問題演習）		○	
13	9/12	金	Lesson 5（総合問題にて総復習）	○		
14	9/19	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
15	9/26	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
16	10/3	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
17	10/10	金	Lesson 6（受け身についての問題演習）	○		第4回(11/21) 第5回(11/21) 第6回(11/21)
18	10/31	金	Lesson 6（総合問題にて総復習）	○		
19	11/7	金	会話表現3	○		
20	11/14	金	期末テスト対策	○		
21	11/21	金	期末テスト			
22	11/28	金	Lesson 7（本文の読解）	○		
23	12/5	金	Lesson 7（本文の読解）		○	
24	12/12	金	Lesson 7（本文の読解）		○	
25	1/9	金	Lesson 7（比較についての問題演習）		○	第7回(2/13) 第8回(2/13) 第9回(2/13)
26	1/23	金	Lesson 7（総合問題にて総復習）		○	
27	1/30	金	会話表現4		○	
28	2/6	金	期末テスト対策	○		
29	2/13	金	期末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
芸術		音楽Ⅱ	単位数： 1 単位 [標準単位： 2 単位]	2 年	襖田 美優 杉浦 奈那	
指導目標 1. 歌唱の内容を感じ取って表現を工夫する。 2. 曲を聴いて楽曲の気分や曲想、表現媒体の特徴を感じ取る。 3. 音楽の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。						
スクーリング	全 27 回	面接指導： 6 回 講 義： 21 回	教科書	音楽Ⅱ TUTTI		
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回 その他： 1 回	教科書以外 の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	実技 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	自己紹介、校歌、四弘誓願		○	第 1 回 (5/9)
2	4/18	木	発声「夜が明けた」四弘誓願、校歌		○	
3	4/25	木	校歌テスト	○		
4	5/9	木	鑑賞「動物の謝肉祭」		○	
5	5/16	木	鑑賞「動物の謝肉祭」		○	第 2 回 (6/13)
6	5/30	木	音楽史（リスト）		○	
7	6/6	木	音楽史（シュトラウス）		○	
8	6/13	木	1 学期まとめ（歌、鑑賞等）	○		
9	6/27	木	音楽会クラス曲決め		○	第 3 回 (7/11)
10	7/4	木	音楽会学年曲決め		○	
11	7/11	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
12	9/5	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	第 4 回 (9/26)
13	9/12	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
14	9/19	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
15	9/26	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
16	10/3	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
17	10/10	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
18	10/31	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
19	11/7	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
20	11/14	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
21	11/28	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
22	12/5	木	クラス曲、学年曲最終確認	○		
23	12/12	木	クラス曲、学年曲最終確認	○		

24	1/9	木	クラス曲歌のテスト	○		
25	1/23	木	クラス曲歌のテスト	○		
26	1/30	木	一年間のまとめ		○	
27	2/6	木	一年間のまとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
芸術		音楽Ⅱ	単位数： 1 単位 [標準単位： 2 単位]	3 年	杉浦 奈那	
指導目標 1. 歌唱の内容を感じ取って表現を工夫する。 2. 曲を聴いて楽曲の気分や曲想、表現媒体の特徴を感じ取る。 3. 音楽の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。						
スクーリング	全 24 回	面接指導： 6 回 講 義： 18 回	教科書	音楽Ⅱ TUTTI		
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回 その他： 1 回	教科書以外 の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	実技 60% 平常点 40%				評定算出方法 1 0 0 法 5 段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	自己紹介、校歌、四弘誓願、沖縄音楽に触れよう		○	第 1 回 (5/13)
2	4/22	火	発声「夜が明けた」四弘誓願、校歌		○	
3	5/13	火	校歌テスト	○		
4	5/20	火	映画音楽		○	
5	5/27	火	映画音楽		○	第 2 回 (6/17)
6	6/3	火	映画音楽	○		
7	6/10	火	1 学期まとめ	○		
8	6/17	火	音楽会学年曲決め		○	
9	7/1	火	音楽会クラス曲決め		○	第 3 回 (7/15)
10	7/8	火	音楽史 (リスト)		○	
11	7/15	火	音楽史 (シュトラウス)		○	
12	9/2	火	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	第 4 回 (12/9)
13	9/9	火	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
14	9/16	火	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
15	9/30	火	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
16	10/7	火	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
17	10/14	火	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
18	10/21	火	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
19	11/4	火	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
20	11/11	火	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
21	12/2	火	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
22	12/9	火	クラス曲、学年曲最終確認	○		

23	12/16	火	クラス曲歌のテスト	○		
24	1/13	火	クラス曲歌のテスト	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
情報		情報Ⅰ	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	3年	二藤 大	
指導目標						
1. 超情報化社会を迎える上で身近なモノと人がインターネットによって繋がれていることを理解する						
2. 情報漏洩が及ぼす社会的な影響について理解させ、自身も渦中にいることを理解させる						
3. アルゴリズムの理解からプログラミングの基礎、コミュニケーション方法や思考を理解させ、「プログラミング的思考」の醸成を行う。						
スクーリング	全 27 回	面接指導：8回 講 義：16回	教科書	実教出版 図説 情報Ⅰ		
レポート	全 9 回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自作のプリント・レポート使用		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	金	ガイダンス	○		第1回(5/30)
2	4/18	金	情報社会の光と影		○	
3	5/2	金	問題解決		○	
4	5/9	金	法規と制度		○	
5	5/16	金	情報セキュリティ(1)(ダークウェブの危険性)	○		第2回(6/13)
6	5/30	金	プレゼンテーション(1)		○	
7	6/6	金	プレゼンテーション(2)		○	第3回(6/13)
8	6/13	金	期末テスト前振り返り	○		
9	6/20	金	期末テスト			第4回(9/26)
10	6/27	金	メディアとメディアリテラシー		○	
11	7/4	金	表現の工夫		○	
12	7/11	金	情報の表し方	○		
13	9/5	金	デジタル表現(1)		○	第5回(9/26)
14	9/12	金	デジタル表現(2)		○	
15	9/19	金	アルゴリズムとプログラム(1)	○		第6回(11/14)
16	9/26	金	アルゴリズムとプログラム(2)		○	
17	10/3	金	アルゴリズムとプログラム(3)		○	
18	10/10	金	プレゼンテーション(3)		○	
19	10/31	金	情報セキュリティ(2)(漏洩内容と侵入経路)		○	第7回(11/14)
20	11/7	金	情報セキュリティ(3)(ゼロトラストと最新防御)	○		
21	11/14	金	インターネットの歴史とトレンド	○		第8回(1/9)
22	11/21	金	期末テスト			
23	11/28	金	インターネットの仕組み		○	
24	12/5	金	データサイエンス(1)(概要と社会的必要性)		○	
25	12/12	金	データサイエンス(2)(事例紹介)		○	第9回(1/23)
26	1/9	金	データサイエンス(3)(専攻分野での実践)	○		
27	1/23	金	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
情報	情報Ⅰ	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	新美翔吾		
指導目標						
1. 情報の特徴と情報の社会への影響を理解させ、情報機器や通信ネットワークを活用して効果的なコミュニケーションを行う能力を身につけさせる。						
2. 情報が社会に及ぼす影響や個人の責任について考えさせ、情報通信ネットワーク上のルールやマナー、情報の安全性などの基礎的な知識と技能を習得させる。						
3. 情報とメディアの特徴や情報のデジタル化の仕組みについて理解させ、コミュニケーション手段の変遷と関連付けながら情報通信ネットワークの特性を感じさせる。						
スクーリング	全 36回	面接指導：12回 講 義：21回	教科書	実教出版 図説 情報Ⅰ		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ガイダンス・1. 情報って何？	○		第1回(6/23)
2	4/21	月	2. 情報社会のあり方と責任		○	
3	4/28	月	3・問題解決		○	
4	5/12	月	4. 法規と制度		○	
5	5/19	月	5. 情報セキュリティ(1)	○		第2回(6/23)
6	5/26	月	6. メディアとメディアリテラシー		○	
7	6/2	月	7. 表現の工夫		○	
8	6/9	月	8. 情報の表し方		○	
9	6/16	月	定期テスト前振り返り	○		第3回(6/23)
10	6/23	月	定期テスト			
11	6/30	月	定期テスト後振り返り	○		
12	7/7	月	9. 数字と文字の表し方		○	
13	7/14	月	10. 音と画像の表し方		○	第4回(11/18)
14	9/3	水	11. ハードウェアとソフトウェア		○	
15	9/8	火	12. アルゴリズムって何？		○	
16	9/22	月	13. アルゴリズムとフローチャート		○	
17	9/29	月	14. プログラム(1)	○		第5回(11/18)
18	10/6	月	15. プログラム(2)		○	
19	10/17	金	16. モデル化		○	
20	10/20	月	17. シミュレーション		○	
21	11/5	月	18. データの活用		○	第6回(11/18)
22	11/10	月	定期テスト前振り返り	○		
23	11/18	火	定期テスト			
24	12/1	月	定期テスト後振り返り	○		
25	12/8	月	19. ネットワークとプロトコル		○	第7回(2/16)
26	12/15	月	20. インターネットの仕組み		○	
27	1/19	月	21. 情報システムとの付き合い方		○	
28	1/26	月	22. 情報セキュリティ(2)	○		

29	2/2	月	23. 暗号技術		○	第8回(2/16)
30	2/9	月	定期テスト前振り返り	○		
31	2/16	月	定期テスト			
32	2/25	水	定期テスト後振り返り	○		
33	2/25	水	美容院開店シミュレーション (1)		○	第9回(2/16)
34	2/25	木	美容院開店シミュレーション (2)		○	
35	2/26	木	美容院開店シミュレーション (3)	○		
36	2/26	木	美容院開店シミュレーション (4)	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
芸術		音楽Ⅰ	単位数： 2単位 [標準単位： 2 単位]	1 年	襖田 美優	
指導目標 1. 歌唱の内容を感じ取って表現を工夫する。 2. 曲を聴いて楽曲の気分や曲想、表現媒体の特徴を感じ取る。 3. 音楽の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。						
スクーリング	全 28 回	面接指導： 8 回 講 義： 20 回	教科書	音楽Ⅰ TUTTI		
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外 の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	実技試験 60% 提出物・ 授業態度等 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	自己紹介		○	第 1 回(5/15)
2	4/24	木	校歌練習		○	
3	5/8	木	発声「夜が明けた」四弘誓願、校歌	○		
4	5/15	木	発声「夜が明けた」四弘誓願、校歌		○	
5	5/22	木	校歌テスト		○	第 2 回(6/12)
6	5/29	木	音楽史（リスト）		○	
7	6/5	木	音楽史（シュトラウス）		○	
8	6/12	木	1 学期まとめ	○		
9	7/3	木	音楽会クラス曲決め		○	第 3 回(9/4)
10	7/10	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
11	9/4	木	発声練習 クラス曲パート別音取り	○		
12	9/11	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	第 4 回(10/9)
13	9/18	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
14	9/25	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
15	10/9	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り	○		
16	10/16	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	第 5 回(11/13)
17	10/30	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り	○		
18	11/6	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
19	11/13	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り	○		
20	11/27	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	第 6 回(1/8)
21	12/4	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
22	12/11	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ	○		
23	12/18	木	クラス曲、学年曲最終確認		○	

24	1/8	木	クラス曲、学年曲最終確認		○	
25	1/15	木	クラス曲歌のテスト	○		
26	1/22	木	クラス曲歌のテスト		○	
27	2/5	木	一年間のまとめ		○	第 7 回 (2/12)
28	2/12	木	一年間のまとめ		○	

2026年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
芸術		美術Ⅰ	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	河井 青緋	
指導目標						
1. 人体の骨格や比例、量感を適切にとらえ、基礎的なデッサン力を身につける						
2. 表現に合う色彩の組み合わせや効果を考え、構想する力を養う						
3. 美術文化に関わり、造形的な感じ方を深める						
スクーリング	全 26 回	面接指導：	16回	教科書	光村図書 美術1	
		講 義：	10回			
レポート	全 9 回	添削指導：	6回	教科書以外の 学習図書	なし	
		その他：	3回			
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60%、平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	オリエンテーション	○		第1回(5/7)
2	4/16	水	自己紹介カードの作成		○	
3	5/7	水	基本的な顔の描き方について	○		
4	5/7	水	基本的な顔の描き方を発展させて人物画を描く		○	
5	5/21	水	頭蓋骨の構造を知ろう	○		
6	5/21	水	〃	○		第2回(6/4)
7	6/4	水	頭蓋骨の構造小テスト	○		
8	6/4	水	テスト直しと解説		○	第3回(6/25)
9	6/25	水	頭蓋骨を模写してみよう	○		
10	6/25	水	〃		○	
11	7/9	水	頭蓋骨から自画像を製作する	○		
12	7/9	水	〃		○	第4回(9/17)
13	9/17	水	〃		○	
14	9/17	水	自画像 鑑賞	○		第5回(10/15)
15	10/1	水	色彩学 (色のしくみについて)		○	
16	10/1	水	〃 (配色のルールについて)	○		
17	10/15	水	色彩学小テスト		○	
18	10/15	水	テスト直しと解説	○		第6回(11/26)
19	11/26	水	色鉛筆画を描こう		○	
20	11/26	水	〃	○		第7回(12/10)
21	12/10	水	〃	○		
22	12/10	水	色鉛筆画 鑑賞		○	第8回(1/16)
23	1/16	金	アートカードを用いた鑑賞	○		
24	1/16	金	〃	○		第9回(1/28)
25	1/28	水	からだで鑑賞	○		
26	1/28	水	〃	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
総合的な探究の時間		修 養 2年	単位数： 1単位 [標準単位： 3単位]	2年	井 上 治 義	
指導目標						
1. 校訓「誠心」を基礎として、豊かな人間性と思いやりの心を大切にする生徒を育成する。						
2. 常に感謝の心を持ち、勤労を尊ぶ生徒を育成する。						
3. 家族や友達を大切にし、互いに助け合い、礼儀正しく審議を重んずる生徒を育成する。						
スクーリング	全 33回	面接指導： 5回 講 義： 25回	教科書	な し		
レポート	全 4回	添削指導： 3回 その他： 1回	教科書以外の 学習図書	自作教材・資料		
定期試験	1学期：㊦無 2学期：㊦無 3学期：㊦無		副教材	な し		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	レジュメ①2年生としていいスタートをしよう		○	第1回(5/21)
2	4/23	水	〃 ②進路について考えを深めよう その1	○		
3	5/7	水	〃 ③17歳に送る人生哲学		○	
4	5/14	水	〃 ④修養の授業から学んだこと		○	
5	5/21	水	〃 ⑤「般若心経」その1		○	第2回(6/11)
6	5/28	水	〃 ⑥「般若心経」その2		○	
7	6/4	水	〃 ⑦般若心経のまとめ	○		
8	6/11	水	〃 ⑧1学期末テスト			
9	6/25	水	〃 ⑨「素直」は人をどこまでも成長させる		○	第3回(10/8)
10	7/2	水	〃 ⑩進路について考えを深めよう その2		○	
11	7/9	水	〃 ⑪心理テスト（自分の特性を知る）		○	
12	7/16	水	〃 ⑫平和について考える（大東亜戦争）		○	
13	7/29	水	〃 ⑬女性の生き方から学ぶ「実業家 広岡浅子」		○	第4回(1/28)
14	9/10	水	〃 ⑭2学期のスタートにあたって	○		
15	9/17	水	〃 ⑮大人になる前に身に着けてほしい事①		○	
16	9/24	水	〃 ⑯至誠を尽くすことの大切さ	○		
17	10/1	水	〃 ⑰いい言葉をたくさん持つことは豊かなこと		○	第5回(10/22) 第6回(2/4)
18	10/8	水	〃 ⑱自分探しの旅		○	
19	10/15	水	〃 ⑲明日へつながる今日の一步		○	
20	10/22	水	〃 ⑳21世紀に生きる君達へ…司馬遼太郎と龍馬		○	
21	11/12	水	〃 ㉑2学期末テスト			
22	11/26	水	〃 ㉒世界の動きに関心を持つ		○	
23	12/3	水	〃 ㉓人権習慣にあたって（身近な人権について）	○		
24	12/10	水	〃 ㉔大人になる前に身に着けてほしい事②		○	
25	12/17	水	〃 ㉕令和7年を振り返る		○	
26	1/28	水	〃 ㉖思いやりのすれ違い		○	
27	2/4	水	〃 ㉗学年末テスト			
28	2/25	水	〃 ㉘女性の生き方に学ぶ「花火師 天野安子」		○	
29	3/4	水	〃 ㉙卒業学年を迎えるにあたって		○	
30	1/31	水	〃 ㉚まごころの力		○	

31	2/7	水	〃	㊸進路について考えを深めよう その3		○	
32	2/14	水	〃	㊹		○	
33	2/21	水	〃	㊺		○	第7回(2/21)

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
総合的な探究の時間		修 養 2年	単位数： 2単位 [標準単位： 3単位]	2年	井 上 治 義	
指導目標						
1. 校訓「誠心」を基礎として、豊かな人間性と思いやりの心を大切にする生徒を育成する。						
2. 常に感謝の心を持ち、勤労を尊ぶ生徒を育成する。						
3. 家族や友達を大切にし、互いに助け合い、礼儀正しく審議を重んずる生徒を育成する。						
スクーリング	全 33回	面接指導： 6回 講 義： 24回	教科書	な し		
レポート	全 7回	添削指導： 6回 その他： 1回	教科書以外の 学習図書	自作教材・資料		
定期試験	1学期：㊦無 2学期：㊦無 3学期：㊦無		副教材	な し		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	レジュメ①2年生としていいスタートをしよう		○	第1回(5/21)
2	4/23	水	〃 ②進路について考えを深めよう その1	○		
3	5/7	水	〃 ③17歳に送る人生哲学		○	
4	5/14	水	〃 ④修養の授業から学んだこと		○	
5	5/21	水	〃 ⑤「般若心経」その1		○	第2回(6/11)
6	5/28	水	〃 ⑥「般若心経」その2		○	
7	6/4	水	〃 ⑦般若心経のまとめ	○		
8	6/11	水	〃 ⑧1学期末テスト			
9	6/25	水	〃 ⑨「素直」は人をどこまでも成長させる	○		第3回(7/16)
10	7/2	水	〃 ⑩進路について考えを深めよう その2		○	
11	7/9	水	〃 ⑪心理テスト(自分の特性を知る)		○	
12	7/16	水	〃 ⑫平和について考える(大東亜戦争)		○	
13	7/29	水	〃 ⑬女性の生き方から学ぶ「実業家 広岡浅子」		○	第4回(9/24)
14	9/10	水	〃 ⑭2学期のスタートにあたって	○		
15	9/17	水	〃 ⑮大人になる前に身に着けてほしい事①		○	
16	9/24	水	〃 ⑯至誠を尽くすことの大切さ	○		
17	10/1	水	〃 ⑰いい言葉をたくさん持つことは豊かなこと		○	第5回(10/22)
18	10/8	水	〃 ⑱自分探しの旅		○	
19	10/15	水	〃 ⑲明日へつながる今日の一步		○	
20	10/22	水	〃 ⑳21世紀に生きる君達へ…司馬遼太郎と龍馬		○	
21	11/12	水	〃 ㉑2学期末テスト			第6回(2/4)
22	11/26	水	〃 ㉒世界の動きに関心を持つ		○	
23	12/3	水	〃 ㉓人権習慣にあたって(身近な人権について)	○		
24	12/10	水	〃 ㉔大人になる前に身に着けてほしい事②		○	
25	12/17	水	〃 ㉕令和7年を振り返る		○	
26	1/28	水	〃 ㉖思いやりのすれ違い		○	
27	2/4	水	〃 ㉗学年末テスト			
28	2/25	水	〃 ㉘女性の生き方に学ぶ「花火師 天野安子」		○	
29	3/4	水	〃 ㉙卒業学年を迎えるにあたって		○	第7回(2/21)
30	1/31	水	〃 ㉚まごころの力		○	

31	2/7	水	〃	㊸進路について考えを深めよう その3		○	
32	2/14	水	〃	㊹		○	
33	2/21	水	〃	㊺		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
総合的な探究		修 養	単位数： 2単位 [標準単位：3単位]	1 年	鈴木 一	
指導目標						
1. 校訓「誠心」を基礎として、豊かな人間性と思いやりの心を大切にする生徒を育成する。						
2. 自分を見つめ、自らを律し、よりよく生きようとする生徒を育成する。						
スクーリング	全 34 回	面接指導： 6回 講 義： 25回	教科書	なし		
レポート	全 9 回	添削指導： 6回 その他： 3回	教科書以外の 学習図書	自作教材・資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有		副教材	修養百選		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4.18	金	① ガイダンス 「なぜわたしはここにいるのか」		○	第1回 (5/2)
2	4.25	金	オリエンテーション合宿に向けて		○	
3	4.26	金	② あいさつについて 自分を好きになるとっておきの方法	○		
4	5. 2	金	③ 4つの根（絆を深める・信頼を深める・自分を大切にする・感謝）		○	
5	5. 9	金	④ 自分に自信を持つために		○	
6	5.16	金	⑤ 自動思考について		○	第2回 (5/23)
7	5.23	金	⑥ パラダイムシフト・インサイドアウト		○	
8	5.30	金	母校訪問について 母校訪問の清書作成	○		第3回(6/20)
9	6. 6	金	まとめとテスト対策	○		
10	6.20	金	1 学期末テスト			
11	6.27	金	⑦ 7つの習慣予告編		○	第4回(7/30) 第5回(9/5) 第6回(10/3)
12	7. 4	金	⑧ なぜ先を見て行動できなかったのか		○	
13	7.11	金	⑨ みんなの意見を読んで		○	
14	7.30	金	⑩ みんなの意見を読んで		○	
15	9. 5	金	⑪「主体的である」ということ 1		○	
16	9.12	金	⑫「主体的である」ということ 2		○	
17	9.19	金	⑬「ゴールを思い描くことから始める」1		○	
18	9.26	金	⑭「ゴールを思い描くことから始める」2		○	
19	10.3	金	⑮「最優先事項を優先すること」について1		○	
20	10.10	金	⑯「最優先事項を優先すること」について2		○	
21	10.31	金	⑰「Win-Winを考える」1		○	第7回(11/14)
22	11. 7	金	まとめとテスト対策	○		
23	11.14	金	2 学期末テスト			
24	11.28	金	⑱「Win-Winを考える」2		○	第8回(12/19) 第9回(2/6)
25	12. 5	金	⑲「まず理解に徹し、そして理解される」1		○	
26	12.12	金	⑳「まず理解に徹し、そして理解される」2		○	
27	12.19	金	㉑ 1 年を振り返り、自分が成長できたと感じたこと	○		
28	1. 9	金	㉒「まず理解に徹し、そして理解される」3		○	
29	1.23	金	㉓ シナジーを創り出す1		○	
30	1.30	金	まとめとテスト対策	○		
31	2. 6	金	学年末テスト			第9回(2/6)
32	2.20	金	㉔シナジーを創り出す2		○	

33	2. 27	金	㊼ 刃を研ぐ1		○
34	3. 6	金	㊽ 刃を研ぐ2 1年を振り返る（自分の成長を確認する）		○

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
総合的な探究の時間		修 養	単位数： 2単位 [標準単位： 3単位]	3年	神尾 壽明	
指導目標						
1. 校訓「誠心」を基礎として、豊かな人間性と思いやりの心を大切にする生徒を育成する。						
2. 将来への夢と希望を抱き、目標に向かって挑戦する生徒を育成する。						
3. 大人（成人）として、自分の考えをもち自立した行動ができるための基礎的素養を育成する。						
スクーリング	全 26 回	面接指導：	6回	教科書	なし	
		講 義：	17回			
レポート	全 6 回	添削指導：	6 回	教科書以外の 学習図書	自作教材・資料を使用	
		その他：	0 回			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 50％ 平常点 50％				評定算出方法 100点法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	沖縄ってどんなところ？ わたしのイメージランキング		○	第1回(6/17)
2	4/22	火	修学旅行から何を学んだか？ 沖縄からのメッセージ「命こそ宝」		○	
3	5/13	火	なぜ世界から戦争がなくなるの？ 沖縄戦から		○	
4	5/20	火	大谷翔平選手の目標達成シート		○	
5	5/27	火	私の未来予想図 目標達成シートの作成①		○	
6	6/ 3	火	私の未来予想図 目標達成シートの作成②		○	
7	6/10	火	私の未来予想図 目標達成シートの作成③	○		
8	6/17	火	私の未来予想図 目標達成シートの作成④		○	
9	6/24	火	1学期末テスト			第2回(7/15)
10	7/ 1	火	お金の使い方 私の自己投資術	○		
11	7/ 8	金	時間を大切に タイムマネジメント		○	
12	7/15	火	最後の夏休みを有意義に お金と時間の使い方		○	
13	9/ 2	火	SDGsって何？ ウェビングマップで考えよう①	○		第3回(9/30)
14	9/ 9	火	SDGsって何？ ウェビングマップで考えよう②		○	
15	9/16	火	SDGsって何？ ウェビングマップで考えよう③	○		
16	9/30	火	SDGs クイズで考える世界の状況		○	
17	10/ 7	火	SDGs クイズで考える日本の状況		○	第4回(10/14)
18	10/14	火	SDGs 私たちの地域・家庭・学校	○		
19	10/21	火	SDGsアクション 私たちにできること①		○	
20	11/ 4	火	SDGsアクション 私たちにできること②		○	第5回(12/9)
21	11/18	火	2学期末テスト			
22	12/ 2	火	幸せになる授業① 日本人の幸福度は最下位？		○	
23	12/ 9	火	幸せになる授業② 幸福度を構成する3要素		○	第6回(1/13)
24	12/16	火	幸せになる授業③ 幸せをつかむレッスン1	○		
25	1/13	火	幸せになる授業④ 幸せをつかむレッスン2		○	
26	1/20	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		期間	担当者	
学校設定科目		高校現代文明論	単位数： 1単位	通信方式	落 合 香 織	
指導目標 自らに「人生いかに生きるべきか」と問いかけ、意義ある人生を送るため、多様なものの見方の中から、正しいものの見方・考え方を確立し、人道主義・人格主義に基づいた思想を培う。						
スクーリング	全 4 回	面接指導： 4 回	教科書	東 海 大 学 出 版 新 編 高 校 現 代 文 明 論		
		講 義： 0 回				
レポート	全 4 回	添削指導： 4 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 0 回				
定期試験	なし	学 期： 回	副教材	配布プリント など		
定期試験の 評価割合	なし	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	7/7 7/11	月 金	学習テーマ：「気象災害について」 近年、異常気象の発生が増加する傾向にあり、気象災害のリスクが徐々に高まっている。気象災害の種類や危険性、情報の見方や発生時の行動などを確認し、自らの命を守るために取り組める対策について考え、防災への意識を高める。 【クラスごと実施】	○		第1回(7/16) 大雨の原因を調べ、家族と話し合いを持ち、災害発生時の避難経路や避難場所、所要時間、持ち物、連絡方法等を確認する
2	9/26 9/30	金 火	学習テーマ：「エネルギー問題について」 私たちが豊かで便利な生活を送れている背景にはエネルギー資源が欠かせないことを再確認し、エネルギーに関する現状や問題点、環境への影響などに対する対策や自分たちで取り組める改善策について考える。 【クラスごと実施】	○		第2回(10/7・16) 発電方法のメリットやデメリットを調べ、省エネルギーへの取り組みを考える
3	10/7 10/16	火 木	学習テーマ：「海洋ごみ問題について」 人間の生活環境の向上が自然環境に与える影響を知り、近年、特に問題となっているプラスチックごみについて現状や問題点、それに対する対策や自分たちで取り組める改善策について考える。 【クラスごと実施】	○		第3回(11/21) 生活で利用しているプラスチック製品について調べ、ごみ減量について考える
4	11/21	金	学習テーマ：「建学の精神」(校長講話：甲斐康浩教頭) 東海大学の建学の精神について学ぶ 【全学年合同で実施】	○		第4回(12/5)